

長大のり面をグランドセル[®]で保護

東京都青梅市

青梅市は東京都北西部に位置する人口14万人弱の近郊都市です。丘陵部に広がる住宅地の中心を縫うように多摩川が流れ、豊かな自然環境に恵まれた有史以来の歴史を持っています。

そうした住宅群に供給される上水道網の施設のひとつ「根ヶ布給水所」の再整備の一環として、眼下を通る都道（成木街道）との高低差が20m以上にもなる丘陵地のり面の災害防除を図ることとなり、高密度ポリエチレン製のジオセル「グランドセル」を用いたのり面保護工法が採用となりました。



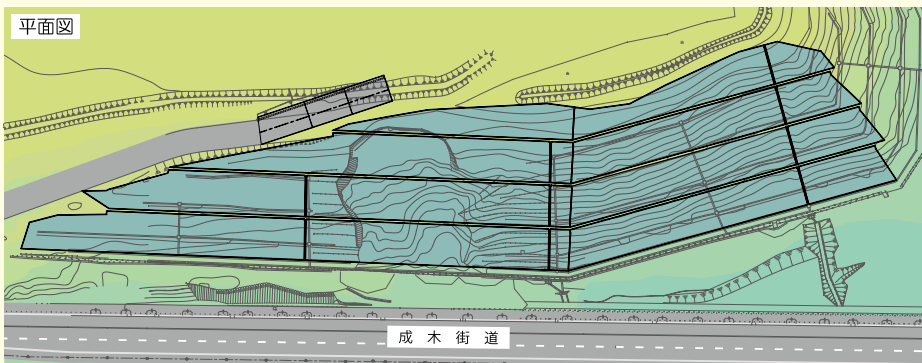
同工法はグランドセルを緩勾配のり面に沿ってハニカム状に展開しそこに発生土や碎石を充填することで表層の侵食を防止する構造。紫外線・凍害に対して優れた耐性を持ち、

柔軟性があるため地盤に変形が生じてものり枠自身の破壊はありません。

また部材が軽量でコンパクトな為持ち運びしやすいなど、厳しい条件

であっても施工を容易に進めることが可能です。

グランドセルはこうしたのり面補強だけでなく、擁壁・路盤補強・マットレス・落石衝撃緩衝など多岐に渡った用途で提案が可能な商品です。



工事概要
 施主: 東京都建設局
 西多摩建設事務所
 工事名: 道路災害復旧工事
 (2西の1) 根ヶ布
 施工会社: 株式会社多摩組
 商品名: グランドセル[®] 7,040m²

お国自慢

断崖絶壁に張り付く羅漢寺
 九州支店 皆尺寺恵美

「耶馬溪」は九州を代表する景勝地です。大分・熊本・福岡の三県にまたがる「耶馬日田英彦山国定公園」の一角にあり、大正時代に「日本新三景」のひとつに選定されてから百年以上の歴史を持つ、そんな耶馬溪のお勧めの寺を紹介いたします。

それが大分県中津市本耶馬溪町の曹洞宗の寺院「羅漢寺」。伝説では六四五年に開基されたと言われています。羅漢山の中腹にあり、岩壁には無数の洞窟が口を開き、山門も本堂もその中に埋め込まれるように建っています。そして、洞窟の境内にある「無漏洞」には、五百羅漢や地蔵など約三千七百体の石仏が安置され、そのどれもが違った表情をしています。家族や知人に似た顔にも出会えるかもしれませんよ。

ちなみに、本堂へは三十分程かけて参道を登るよりも、リフトの利用がお勧めです。スキー場にあるような一人乗りで、急傾斜を一気に登っていきま。遊園地のアトラクションのようで、眺望もバツグンです！

羅漢寺の山頂には展望台などがあり、耶馬溪の色とりどりに染まる景色を眺めることができますので、景勝地耶馬溪の新緑や紅葉を見に足を運んでみてはいかがでしょうか。

岡三リピック
 商品群

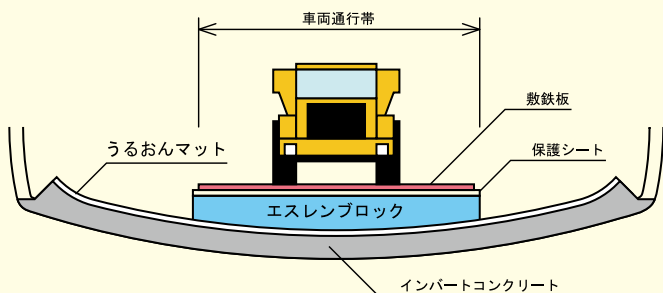
道路・盛土 多数アンカー式補強土壁工法 トリグリッドEX バラリンク フラットパネル RRR工法 EDO-EPS工法
 ダイブラハウエル管 法面・防災 多機能フィルター ミニアンカーDO PDR工法 サビレス100
 維持・管理 ARISライナー工法 SWライナー工法 RCGインナーシールα工法 Tn-p工法 ローマットHDB
 鉄鋼建材 ライナープレート コルゲートパイプ 景観・環境 ロッキーステージ 斜面いりどり工法 フォトリックアート

高品質で迅速なトンネル施工へ

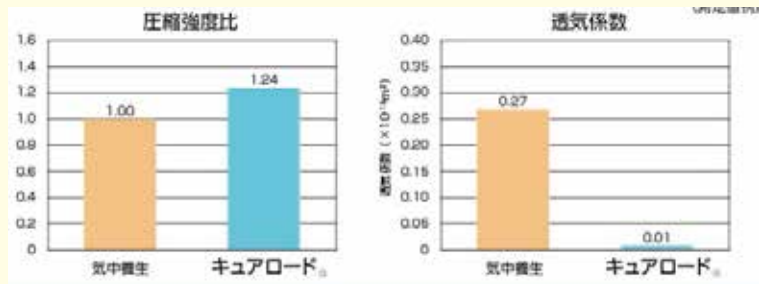
インバートコンクリートの長期養生工法「キュアロード」

トンネルの底面を支えるインバートは、トンネル構造の安定性を長期にわたって確保するための重要な構造部材の一つです。

そこで、高品質なコンクリート施工を実現しながら工期を大きく短縮することができる工法が「キュアロード」。高い保温・保水性能を有する養生マット「うるおんマット」をインバートコンクリート全面に敷設した後、軽量で耐久性に優れた「エスレンブロック」を仮設路体に工事車両の通行を促すことで、他工程を進めながらコンクリートの長期保温・湿润養生を行うことが可能となる工法です。〈NETIS登録 HK-200019-A〉



■キュアロードの有無による効果の差



インバートコンクリートの長期保温・湿润養生効果 (材齢 91日、養生期間 28日)

「キュアロード」は、五洋建設(株)・積水化成品工業(株)・早川ゴム(株)そして岡三リビックの4社による共同開発です。岡三リビックは常に建設現場の質をより高める様々なアイデアを模索し、その実現に尽力しています。

施工手順



インバートコンクリート打設後、うるおんマットを人力でコンクリート全面に敷設。



うるおんマットの上に、インバート形状寸法に合わせたエスレンブロックを人力で設置。



エスレンブロックの保護と輪荷重の分散を図るため、上面に敷鉄板を敷設。



養生完了後、敷鉄板・エスレンブロック及びうるおんマットを撤去し、次スパンへ転用。

一方日本では、国際信州学院大学という学校が数年前から開設されている。これも受験生相手のジョークとして作られた架空校だが、ツイッターのフォロワー数が三万人以上とトップランク大学に匹敵する人気度に驚く。

こちらのサイトもカッチリ作られた見た目と裏腹に随所に間抜けな言葉や名称が散りばめられていたりするが、大学運営陣はネット上の質問サイトに同大関連の質疑を書き込むなどリアリティの演出に余念がないためか、実在を疑わず出願に及ぶ学生もいるようだ(実際にネット出願しようとする、冗談ページだとの表示が返されるといふ)。

二〇二二年十一月、ヨーロッパに「リスンブル」という名の新国家が爆誕した。アメリカ人が自国外の地理にほとんど興味がないことをからかうためにあるフランス人が架空の国を地図に加筆し「ここが何て国かも知らないだろ?」とツイッターに投稿したことがその発端。これが話題を呼び、瞬く間に本邦の国であるかのように地理や歴史、政治体制が煮詰められた。発端となった地図を含め、わかる人が見ればジョークと気付くポイントがあるが、航空会社が拠点開設を表明するなど季節外れのエイプリルフールの様相を呈している。

ジョークを嗅ぎ分ける



記：編集T



岡三リビック株式会社

東京都港区港南1-8-27 日新ビル ☎03-5782-9080



札幌・盛岡・仙台・高崎・東京・新潟・金沢・長野
静岡・名古屋・大阪・米子・広島・高松・松山・福岡
鹿児島・沖縄リビック・岡三リビックベトナム